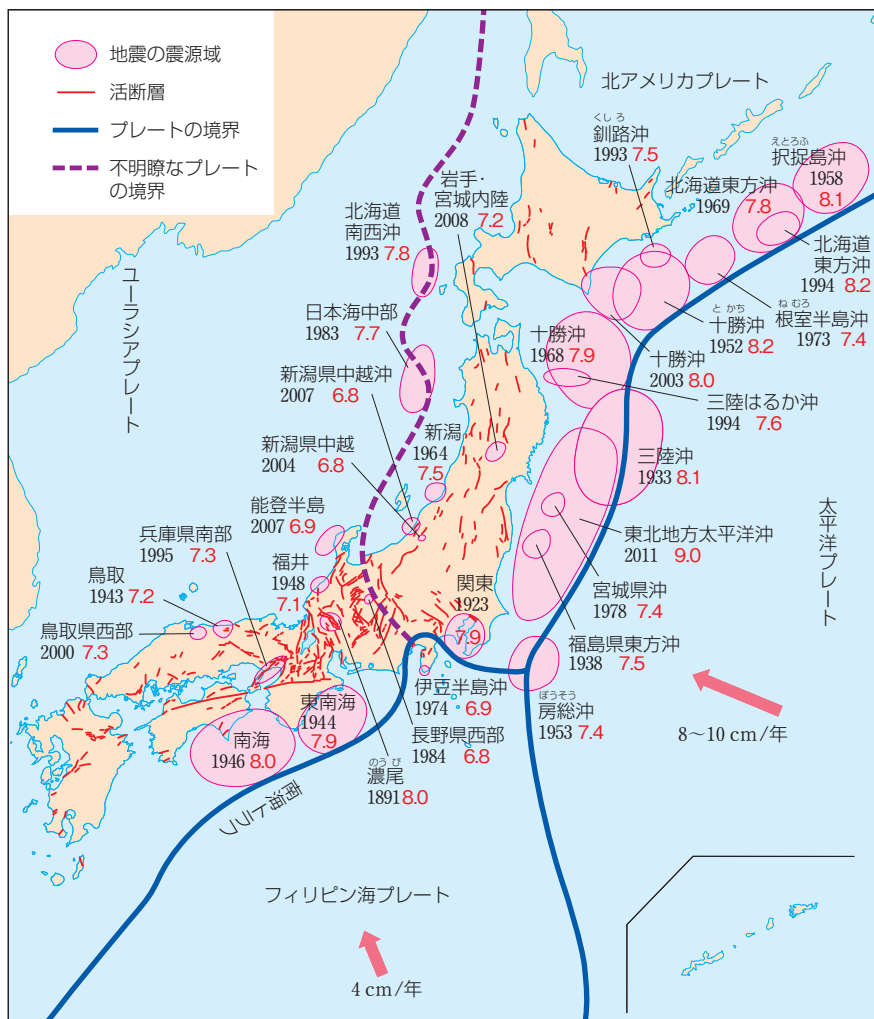


震はある程度周期的に(数十～百数十年ごとに)起こる。図 20 の関東地震(1923 年)、東南海地震(1944 年)、南海地震(1946 年)、東北地方太平洋沖地震(2011 年)などは、このようにして起こる**海溝型地震**であり、今後もくり返し発生する可能性が高いと考えられている。



▲図 20 日本付近の主な地震とプレート、活断層 地震名の右下の赤字の数値は、地震の規模を表すマグニチュード(→ p. 41)である。活断層については p. 38 を参照。